

信仰と靈感：富士山と共に生きる

火と水、森と岩、厳しさと恵み、生と死。富士山は私たちの日常世界を構成する二元性を超越しています。富士山の影に住む人々にとって、この山は常に共にある存在で、季節ごとに異なる顔を持つ生存に欠かせない水源です。登るために訪れる人々にとっては、富士山は別世界であり、清めと再生の場所です。この短い映像は、色彩や音、移り変わる空を通して富士山とその周辺における自然の世界の美しさと厳しさを伝えます。また、長年にわたって人々をこの場所に惹きつけてきた信仰の一端を伝えるため、現代の修験者や巡礼者の貴重なクリップも収められています。

スクリーンは、富士山の北面にちなんで富嶽三六〇の北側に設置されています。吉田口登山道を利用する江戸（現在の東京）の富士講巡礼者は富士山の北面を登りました。吉田口登山道は、唯一現存する麓から山頂までを結ぶ経路です。